

(別添3)

【沖縄県】
校務DX計画

「GIGAスクール構想の下での校務のDX化チェックリスト（学校設置者向け）」において、本県の主な課題として、教職員に求める提出資料が紙である場合が多いこと、一部に慣例として押印を求めている書類があること、教育データをアクセス権限によって管理する慣習が無いことがあげられる。

これらの課題を解決するために、以下の3つの解決策に取り組む。

1. 教職員が提出する書類を、クラウドツールを活用しペーパーレス化、デジタル化すること
2. 令和5年3月27日付総総第3172号「文書管理規程の一部改正に伴う公印の見直し及び契印に係る規定の削除について」を徹底し、押印の慣習をやめること
3. クラウドに教育データをおき、アクセス権限によって管理する体制を整えること

また、上記3つの解決策に加えて、文部科学省「次世代の校務デジタル化推進実証事業」の成果と課題に留意しつつ、校務システムの更新のタイミングにおいてスムーズに次世代の校務システムへと移行できるよう、校務系ネットワーク・システム等の現状分析や、セキュリティの高度化、業務フローの見直し、生成AIの活用等、望ましい校務の在り方に関する検討を実施する。